

## 平成 28 年度 第 1 回港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	平成 28 年 5 月 31 日 (木) 12:00 から 14:00 まで
【場 所】	港南区役所 3 階 2 号会議室
【出席者】	藤田会長、長副会長、五十嵐副会長、福山委員、高柳委員、小林委員、二河委員、山崎委員、大友委員、廣畑委員代理、守分委員、齊藤委員
【議 題】	平成 28 年度における各団体の取組について

### 【港南区協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成 26 年度から設置しています。

### 港南区連合町内会長連絡協議会（藤田会長：芹が谷）

#### ● 28 年度の方向性

「協働による地域づくり」を進めていくため、この協議会や学び舎ひまわり、元気な地域づくりフォーラムなど引き続き取り組んでいきたい。身近な地域の中で向こう三軒両隣の関係を築いていけるよう、「防災・減災」「見守り支えあい」「地域の魅力づくりと担い手確保」「健康づくり」などのテーマに沿った取組を皆さんと進めていく。



#### ● 各地区の情報共有

今年度から、区連会の定例会後に各地区の活動状況などについて報告し合っている。例えば 6 月から各地区の夏祭りの日程を早めに共有し、各地区が動きやすいようにしていきたい。

#### ● こうなん子どもゆめワールドへの参加について

こうなん子どもゆめワールドについては、餅つきやミニ S L 乗車体験などで参加されている地区もあるが、他の地区についても参加を呼びかけ、区連会としてゆめワールドを盛り上げていきたい。

### 港南区社会福祉協議会（長副会長：日野）

#### ● 28 年度の事業方針

今年度は地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域ケアプラザや区役所と連携しながら取組を進めていく。具体的には、フードドライブなど食の支援を通じた支え合いや、住民支えあいマップづくり、市民後見人の養成と支援などに取り組んでいく。

また、今年度スタートした第 3 期港南ひまわりプランを皆さんと一緒に進めていきたい。



#### ● 区社協と地区社協・市社協の関係について（資料図示）

地区社協は区社協を構成する 9 種の会員（団体・個人）の 1 つであり、自治会・町内会を基盤として各種委嘱委員等の団体で構成され、福祉ネットワーク活動の中心である。

市社協は 9 種 13 部会で構成され、区社協はその部会の 1 つである。

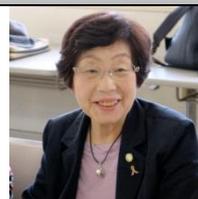
### 港南区民生委員児童委員協議会（五十嵐副会長：日野第一）

#### ● 民生委員児童委員の一斉改選について

今年は 3 年に 1 度の一斉改選があるので、皆さんの力をお借りしながら幅広く候補者を探して欠員がないようにしていきたい。

#### ● 他団体と連携した研修の企画

民児協として提供できる情報を皆さんと共有しながら、他団体と連携した研修などをこの協議会で企画できると良い。例えば、青少年指導員と児童への支援を考えたり、高齢者の消費者問題や食についての研修を消費生活推進員やヘルスマイトと一緒に実施したり、シルバークラブの友愛活動員と連携するなど、さまざまな連携方法について話し合っていきたい。



## 港南区地区社会福祉協議会分科会（福山委員：日下）

### ● 7/5（火）開催の「ご近所同士の支え合い講演会」について

身近な地域での支え合いを進めていくための「住民支え合いマップ」について、講演会を開催する。ぜひ多くの方にご参加いただき、マップづくりのヒントを持ち帰っていただきたい。



### ● 各地区の情報共有

地区社協の役割や連合自治会町内会との関わり方について各地区社協の状況を共有するために、それぞれの規約を持ち寄って検討会を行った。各地区の状況が見えてきて、今後港南ひまわりプランをそれぞれの地域で進めていくためにも、とても有効だと感じた。

## 港南区保健活動推進員会（高柳委員：日野第一）

### ● 健康アクションこうなん5の啓発

子どもから高齢者まで幅広い世代の健康づくりを進めていくために、健康づくりについての5つの合言葉である「健康アクションこうなん5」を啓発しながら活動に取り組んでいきたい。

例えば、合言葉の1つである「あるこう！毎日」については、6月から「よこはまウォーキングポイント」事業が18歳以上の市民であれば誰でも参加できるようになり、WEBでも申込ができるようになったので、ぜひ多くの方に参加して欲しい。



## 港南区青少年指導員協議会（二河委員：日野）

### ● 他団体との連携について

昨年度は青少年指導員の体制作りに力を入れていたが、今年度は他団体との連携についてもさらに取り組んでいきたい。例えば、前期（24期）以来、研修やイベントでスポーツ推進委員の方にラジオ体操を指導していただいた。さわやかスポーツ普及委員の方々とも長年にわたって、フাজーバレーボール・ペタンク（最近ではラダーゲッター）などを紹介していただいている。

今後、年間予定表を作成してこの協議会の場などで他団体と共有していきたい。お互いの繁忙期などを共有し、助け合いながら連携を図りたいと思う。

また、小中学生のイベントへの参加を広く求めて、実りの多い行事等を作り上げていきたいとも思っています。



## 港南区消費生活推進員の会（山崎委員：ひざり）

### ● 他団体との連携について

昨年度は、ヘルスマイトや環境事業推進委員と連携して講演会を開くなど他団体と協力することができた。今年度も引き続き他団体と連携していきたい。

### ● 28年度の取組

今年度初めて消費生活推進員の全体研修を行う。消費生活推進員とは何か、より良い活動をするためにはどうすればいいかなど、会員の皆さんと学んでいきたい。



## 港南区スポーツ推進委員連絡協議会（小林委員：野庭団地）

### ● 28年度の事業計画

今年度の事業計画には協力事業として「港南区小学生・中学生駅伝競走大会」や「さわやかスポーツ」など4項目を加えた。それぞれ大規模であるが、スポーツ推進委員として協力し盛り上げていきたい。



### ● 他団体との連携について

スポーツ推進委員連絡協議会では年間の地区別行事予定表を作成し、毎月の定例会で共有している。これを見ると、やはり単独ではなく連合や他団体と協働で行っている行事は盛んである。港南区の各団体の活動が分かるような一覧表を作り、さまざまな団体で協力してやっていけると良い。

### ● ラジオ体操の普及

昨年度は20名のスポーツ推進委員がラジオ体操指導員の資格を取った。地域でラジオ体操を普及させるにあたり、特定の人に負担が偏らないようみんなで資格を取っていききたい。また、スポーツ推進委員の「かわら版」でもラジオ体操について特集記事として取り上げていきたい。

## 港南区環境事業推進委員連絡協議会（大友委員：日野）

### ● ごみ屋敷対策

今年度はごみ屋敷の対策に力を入れていきたい。まずは地域の皆さんからごみ屋敷についての情報をもらい、対策について皆さんに意見をもらいながら取組を進めていきたい。



## 港南区シルバークラブ連合会（廣畑委員代理：港南台）

### ● 世代間交流について

今年度もシルバークラブの三大イベントである「盆踊り大会」「高齢者福祉大会」「シルバースポーツ大会」を中心に、各行事の中での世代間交流を大事にしていきたい。地域の方々が高齢者に対して誇りを持てるよう、100歳以上の方を敬老の日や福祉大会などで祝うことも協働事業として考えていきたい。



### ● 他団体との連携について

隣同士や同じ地区のクラブ、他団体と協力するとシルバークラブの事業や取組も継続できるので、単一クラブを大事にしながらかつて他団体と連携して進めていきたい。例えば、高齢者福祉大会の中の健康寿命の講話の部分でヘルスマイトに協力してもらったり、高齢者向けのラジオ体操をスポーツ推進委員に指導してもらおうといったことが考えられる。

### ● 役員の世代交代について

各団体で問題になっている役員の高齢化については、40、50代の有望な人たちを抜擢するなど若い人材を今から確保していくことが必要になる。そのためにも、高齢者が若い人材をサポートし、安心して取り組んでもらうような環境を作ることに努めることである。

## 港南区食生活等改善推進員会（ヘルスマイト）（守分委員：永野）

### ● 運動習慣の定着

健康づくりのため、そしてさまざまな方々につながるためにもウォーキングの啓発を中心に運動習慣の定着を伝えていきたい。今年も「港南ふれあいウォーキング」が11/27(日)に開催予定なので、ぜひ皆さんに参加して欲しい。



### ● いざというときの食

熊本地震を受けて、災害時の食についての関心がかなり高まっていると感じる。昨年度作成した「いざというときの食リーフレット」を活用しながら、家庭防災セミナーや各地域の防災訓練などで啓発していきたい。特に、非常時でも野菜を食べることの大切さはプラスして伝えていきたい。

今年度も「地域をつなぐ食育の輪」を活動テーマに、皆さんと協力しながら取り組んでいきたい。

## 港南区役所（齊藤委員：港南区長）

### ● 防災と健康づくり

今年度は、子どもから大人まで、すべての区民の皆さんに関わりのある「防災」と「健康づくり」について、力を入れていきます。

これまでに皆さんと一緒につくってきた「防災5箇条+トイレパック」と「健康アクションこうなん5」を具体的な行動につながるように、皆さんと一緒に声をかけていきたいと思います。

さらに、各団体の情報交換や協力活動が一步でも進むように、区役所として応援していきます。



## 次回の予定について

次回は7月27日(水)12時(区地域福祉保健計画推進協議会終了後)から14時の開催を予定。